

# やお市議会だより

物価高騰に対応

市民一人あたり5,000円給付

コロナ対策継続 関連予算を可決

議会が独自に調査！  
所管事務調査の  
令和4年度のテーマは？

市議会×大阪経済法科大学  
大学生に聞きました！  
「市議会ってどう思う？」

6月定例会の  
議案 ぎあん  
トピック  
TOPIC

物価高騰などの影響を受ける すべての市民を支援

市民一人当たり  
5,000円給付

一般会計 第8号補正予算  
「八尾市民応援給付金事業」

全会一致で可決

6月17日の本会議において、「八尾市民応援給付金事業」を行うため、追加の補正予算案が市長から提案されました。

市議会では、予算決算常任委員会（総務分科会）で審査し、事業をどのように実施するのか、税金の使い道として妥当か、議員から様々な質疑がありました。

7月5日の本会議で採決の結果、補正予算案は可決しました。

ちょこっと

Q & A

議員からはこんな質疑ができました。

Q 事業実施に係る予算はいくらか。

A 給付金として約13億円、事務経費として約2億円となり、合計で約15億円を予定している。

Q 国の交付金を活用しているが、いくらか。また、市の財源の内訳は？

A 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が約8億円、市の財源は約7億円で財政調整基金から充てる。

もっと詳しく知りたい方は、こちらをご覧ください。

- ・総務常任委員会・分科会の審査概要（8ページ）
- ・ホームページの録画映像配信

映像配信はこちら→



永年勤続議員を表彰



竹田 孝吏 (15年) 越智 妙子 (35年)

地方自治の振興と市政の発展に永年貢献された功績に対し、全国市議会議長会から表彰を受けました。

議会活動の記録

- 本会議（6月15日、16日、17日、7月5日）
- 議会運営委員会（5月27日、6月2日、15日、7月4日）
- 総務常任委員会、予算決算常任委員会（総務分科会）（6月24日）
- 建設産業常任委員会（6月22日）
- 文教常任委員会、予算決算常任委員会（文教分科会）（6月21日）
- 健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会（健康福祉環境分科会）（6月23日）
- 予算決算常任委員会（全体会）（6月29日）
- 予算決算常任委員会（理事会）（6月2日、15日、28日、7月4日）
- 各派代表者会議（5月27日、6月29日、7月4日）
- 議会だより編集委員会（6月8日、29日、7月21日）
- 意見書調整会議、幹事長会議（7月1日）

コロナ対策の継続のため  
関連予算を可決



令和4年6月定例会は、6月15日から7月5日まで開会しました。1日目から3日目にかけて個人質問を行い、市政全般について質問しました。さらに新型コロナウイルス対策などに係る補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。

最終本会議では、人事議案を追加上程し、質疑・討論の後、すべての議案を可決・承認しました。

→個人質問は4～7ページ、議決結果は11ページに掲載

市議会が注目した主な事業

令和4年6月定例会では11件の市長提出議案を可決・承認しました。その中から市議会が注目した内容をご紹介します。

→委員会での審査内容は8～9ページに掲載

4回目のワクチン接種に関する費用を増額

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の実施に係る経費として、関連予算6億6,392万9千円を増額する補正予算案を可決しました。



全救急車に自動心臓マッサージ器を配備

新型コロナウイルス感染症に対する救急活動の効率化を図ること及び感染防止のため、すべての救急車に自動心臓マッサージ器を配備するための経費として2,465万8千円を増額する補正予算案を可決しました。



学校のICT支援員増員 4校に1人配置

児童・生徒のオンライン授業等へのニーズに着実に対応するなど、ICTを活用した学習指導等のさらなる充実に向けて、4校に1人のICT支援員配置に係る経費として、4,192万7千円を増額する補正予算案を可決しました。



# 個人質問

## 読んでみよう

3日間  
12人の

### 個人質問とは…

議員が、広く市政全般のことについて、市に対して説明を求めたり、疑問について聞くことをいいます。市民の皆様からいただいた声を質問につなげることで、よりよい行政サービスにつながっています。



**自由民主党**  
まつたのりゆき  
**松田 憲幸**

**指定校変更の運用**  
詳細に説明せよ

**Q**小・中学校の指定校変更の弾力的な運用には、どのようなメリットがあるのか。

**A**通学距離や通学時間等の負担軽減だけでなく、挑戦したい部活動をするなどにより、目標を現しようという志や意欲を持つことができ、個性や能力を伸ばすことにつながると思います。

**Q**部活動を目的として、生徒が特定の教員のもとで学びたいと指定校を変更した場合でも、人事異動により当該教員が別の学校へ異動することが考えられる。生徒や保護者から不満が生じることが懸念されるが、どう考えているのか。  
**A**人事異動について、生徒や保護者の理解が得られるよう、制度の周知を図る中で説明していく。

**その他の質問項目**

- 特殊詐欺犯罪被害への施策について
- 芸術文化のあり方について

**公明党**  
いまいしんじ  
**五百井 真二**

**物価上昇への支援**  
市の見解は

**Q**原油や食料品を含めた物価の上昇で市民の経済的負担が増えており、公明党からも市民への5000円給付や水道料金の減免等の緊急経済対策を要望した。国の地方創生臨時交付金が約8億3000万円交付されるが、交付金を活用した市民の負担を軽減する支援策について市の見解は。  
**A**国の臨時交付金のみならず、市の財源を投入し、市民生活を支える施策が必要と考えている。

**その他の質問項目**

- ICT支援員の増員とオンライン授業について
- ヤングケアラーの調査と支援について

**日本共産党**  
たなかゆうこ  
**田中 裕子**

**中学校給食の**  
**食育のあり方とは**

**Q**全員喫食の中学校給食の早期実現のため民間調理場活用のデリバリー方式は否定しないが、親子方式への移行が必要と考える。また、食育のあり方も議論すべきだがどうか。  
**A**市長部局とも連携し、計画に基づき段階的な推進を図っている。

**Q**小規模特認校について、特定の学校に予算をつけ特色ある教育を行うことは公教育に反するのではないか。また、学校選択制について、抽選で落ちた子どもへの心への影響をどう認識しているのか。  
**A**公教育に反するものではないと認識している。場合により抽選になることを理解いただいた上で、希望するよう事前に周知を行っている。

**Q**住居確保給付金について、特別児童扶養手当や障がい児の福祉手当も、市の判断で収入算定から外すべきと考えるがどうか。  
**A**国の制度に基づき収入として算定している。

**大阪維新の会**  
いかにたしんじ  
**鑑方 淳治**

**青少年会館の事業**  
見直しを強く求める

**Q**青少年会館の事業内容は、他部署が実施する事業と重複するものが多数見受けられる。所管する教育委員会には事業の見直しを強く求めるがどうか。  
**A**事業の重複する部分を確認しながら庁内連携による見直しを行っており、令和5年度の予算要求・事業実施に向けて検討を進めている。

**Q**市はこれまで高安山のハイキング道の整備等、東部山麓地域の観光資源の活用を進めてきた。さらなる魅力創出のため、宿泊施設を確保し、観光客を誘引する取り組みを行うてはどうか。  
**A**東部山麓地域の魅力を生かす上で、宿泊施設も非常に重要であると考えている。水道整備等の課題があり、このようなインフラ部分は一定行政の責任で用意すべきと判断している。関係部局と連携し、高安山の観光資源活用に向けて、どのようなことが可能か検討していく。

**大阪維新の会**  
たなかけんじ  
**田中 慎二**

**市役所のICT化**  
民間連携進めよ

**Q**業務の生産性を高めるため、市役所のICT化は必要不可欠である。ICTの活用を進める上では、民間との連携をこれまで以上に進める必要がある。どう取り組んでいくのか。  
**A**公民連携の担当部署において、行政の課題解決のため企業と対話を重ねている。携帯キャリア等を含め、様々なチャネル構築に努めていく。

**Q**学校でのタブレット端末の使用頻度について、学校間、教員間で差がある。子どもの学びを平等に保障することや、学習意欲を引き出すためにも、積極的に活用を進めていく必要がある。どう取り組んでいるのか。  
**A**使用頻度の少ない学校には学校訪問等を行い教育委員会から指導を行っている。また教員のスキルアップのため教育センターに相談窓口を設置するなど、体制を組みながら進めている。

**Q**市役所のICT化は必要不可欠である。ICTの活用を進める上では、民間との連携をこれまで以上に進める必要がある。どう取り組んでいくのか。  
**A**公民連携の担当部署において、行政の課題解決のため企業と対話を重ねている。携帯キャリア等を含め、様々なチャネル構築に努めていく。

**その他の質問項目**

- 職員のモチベーションの維持について
- 学校司書の配置について

# 個人質問

▶ QRコードから、各議員の質問の映像を見ることができます。

**公明党**  
みなかた  
南方 武




**屈折検査を導入し  
弱視を早期発見せよ**

**Q** 子どもの視覚機能は成長とともに発達し、その過程で強い屈折異常がある場合、早期に治療開始できないと弱視となる恐れがある。本市における弱視疑いの発見率はどうか。

**A** 50人に1人が弱視といわれているが、現行の視力検査ではそれを下回った発見率になっている。

**Q** 弱視の早期発見には3歳半健診における屈折検査が有効であり、既に中核市62市のうち42市で導入されている。本市においても検査用機器を配備すべきではないか。

**A** 弱視の発見に有用であると認識しており検討していきたい。

(出典) 日本眼科医協会



検査機器では弱視のリスクがあるかどうかを数秒で判定できる。

- その他の質問項目**
- 龍華配水場への水力発電の導入について
  - 車両避難場所の確保について
  - ため池の防災対策について

**八尾の未来を紡ぐ会**  
おほし  
大星 なるみ




**学校の働き方改革  
子どもたちのために**

**Q** 教職員の働き方が子どもたちの教育に大きく影響する。コロナの対応も含め、学校現場は業務量が増え、働き方改革が進んでいるとは思えない。教員のなり手不足にもつながり、危機感を感じているが、市はどう認識しているか。

**A** 学校現場の負担感は相当であると認識している。今後も教職員の働き方の改善に向け対策を進める。

**Q** 本市の不登校の現状と、新たな取り組みの必要性はどうか。

**A** 令和3年度で小・中学校合わせて437人となっており、令和2年度と比べ増加している。新たな対策として、欠席が長期化している児童・生徒に対し、最適な居場所や学習環境を保障し、登校を含む社会的自立に向けた支援を図ることが重要だと考える。

- その他の質問項目**
- いじめから子どもを守る課の現状とあり方について
  - 公共施設の跡地活用とまちづくりについて

**日本共産党**  
なにかわ  
谷沢 千賀子




**女性の貧困  
市の認識と支援は**

**Q** 非正規雇用者の多くが女性であることや、労働条件、子育て負担などの理由から、女性の貧困が拡大していると考えます。市の認識はどうか。また女性への支援を拡充すべきでしょうか。

**A** 女性の貧困は、雇用形態等の男女間の経済的社会的格差が新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化したものと認識している。女性相談窓口の拡充など、課題の解決に向けた支援策を検討していく。

**Q** 物価高騰から市民の命と暮らしと営業を守るため、国の臨時交付金や市の財政調整基金を活用し、さらなる対策を講じるべきでしょうか。

**A** 物価高騰等が市民生活に大きな影響を及ぼしていると認識している。臨時交付金のみならず、市の財源を投入し、市民生活を支える施策が必要と考える。

**大阪維新の会**  
おびし  
坂本 尚之




**振り替え休日の  
適正な取得を**

**Q** 本市では土曜日のし尿収集を行っているが、休日出勤はすべて超過勤務扱いになっている。ワークライフバランス等の観点からも振り替え休日にすべきでないか。

**A** 「新やお改革プラン」に基づくトップランナー方式及び地方行政サービス改革の取り組み対象業務等の運営手法の見直しにかかる検討結果報告書」において、課題に揭げており、それに基づき、改善に向けた取り組みを進めている。

**Q** し尿収集及びごみ収集に従事する職員の平均年収と最高額はどれくらいか。また、民間事業者との差についてどう認識しているのか。

**A** 職員の年収は、令和3年度のし尿収集では平均が約710万円、最高額は約1270万円、ごみ収集では平均が約680万円、最高額は約900万円である。民間事業者とは様々な要素で相違する部分があり、精緻な比較は困難だが、民間平均の約420万円と単純比較すると高いと認識している。

**公明党**  
まほろのき  
前園 正昭




**「聞こえの保障」に  
市独自の支援策を**

**Q** 障害者総合支援法で難病に指定されているが、障害認定を受けられない難聴児に対し、市として十分な支援をするべきだと考えるがどうか。

**A** 軽度・中等度の難聴児への補聴器購入費等の一部助成を市が単独で実施しているが、ニーズや制度自体も含めて、時代背景に応じた支援策の検討をしていく。

**Q** 新生児の聴覚検査費用助成は、既に府下28の市町村が実施しており、本市も早々に実施すべきではないか。

**A** 聴覚検査の未受診者や難聴が発見された新生児へのフォロー等に課題があり、それらの実情を踏まえて検討を進めていきたい。

**Q** 超低出生体重児を出産した親に寄り添うためにリトルベビーハンドブックを作成すべきだがどうか。

**A** 保護者等のニーズ把握に努め、府の取り組みを注視しながら、引き続き研究していく。

**大阪維新の会**  
いなもりひろき  
稲森 洋樹




**「飛び地」を解消し  
行政課題の解決を**

**Q** 大阪中央環状モノレールの延伸について、協議の進捗は。

**A** 大阪中央環状線鉄軌道建設問題研究会を主体とし、堺方面の延伸について関係市と情報共有を図っている。事業実施における課題等は調査研究していく。

**Q** 藤井寺市の一部の地域では児童・生徒が大正小・中学校へ通学しており、また、生活利便性や防災上の位置づけ、成人式の案内等の行政課題があることから、市の境界を再検討すべきと考える。このいわゆる「飛び地」解消のため、藤井寺市と協議は進めるのか。

**A** 市の境界変更は非常に大きな問題であるが、住民の声を聞きながら、藤井寺市と協議を進めていかなければならないと考えている。

**Q** ハラスメント抑止につながる適切な評価の仕組みをつくるべきだがどうか。

**A** 部下が上司のマネジメントについて意見できる制度を検討中である。

# 個人質問

## Question 一般質問(代表質問・個人質問)は何分間することができるの??

**Answer** 代表質問は50分間、個人質問は30分間質問をすることができます。

一般質問は、執行部が答弁する時間を含まず、上記の時間で質問を行うようになっています。質問時間を超過すると終了となってしまうので、質問を行う議員は予定した質問をすべて時間制限内に行えるよう、時間配分を考えながら質問を行っています。



市議会をもっとわかりやすく  
もっと身近に

このコーナーでは、市議会に関する様々なテーマを解説していきます。今回のテーマは「一般質問の時間」についてです。



議場に設置しているモニターには発言残時間と出席議員数を表示し、議場のどの場所からでも確認することができます。

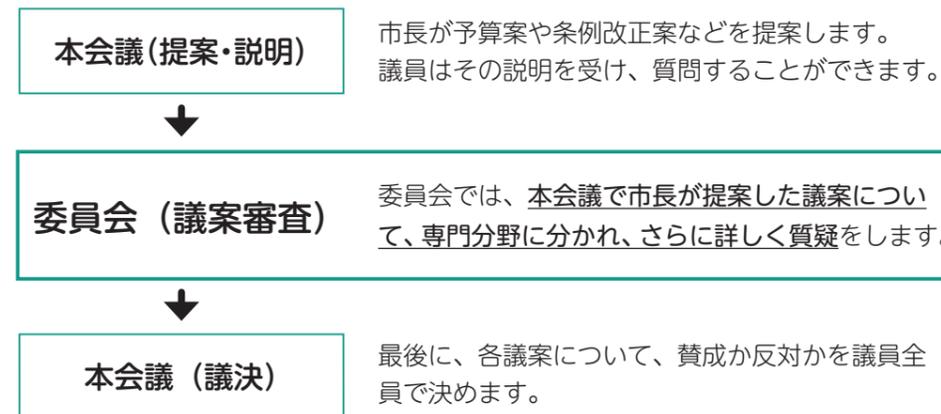


質問する議員が発言残時間の確認ができるように、演壇には小さいモニターを設置しています。

# 議案をしっかりと **チェック** 委員会 で 詳しく **審査**



## 委員会って何をするとところ??



## 総務 常任委員会・分科会

### 全市民を対象にした現金給付を選んだ理由は?

**Q** 八尾市民応援給付金について、地域商品券等の方法もあったと考えるが、全市民への現金給付を選んだ理由は。

**A** 現在の社会情勢を勘案し、物価高騰などすべての市民に影響があるということから全市民を対象にした。

商品券では事務費が多くなかり、利用できる店舗が限られる。今回の物価高騰は、電気やガスの光熱水費や食料品の影響が大きいということもあり、市民一人一人が使いやすいよう現金給付とした。

**Q** 給付金を迅速に支給するためどのような工夫を行うのか。また、個人情報などの管理はどうなっているのか。

**A** 前回の定額給付金支給時の実績や口座情報を活用しながら、少しでも早い方法で行ってほしい。また、個人情報保護については、口座情報など重要な情報を扱うので、事業者としっかりと個人情報取り扱いについて規定など細かな規定も設けながら対応していきたい。



支給の予定は令和4年9月頃となっている。

### 委員会で審査した議案

- 町の区域の変更の件
  - 八尾市市税条例等の一部改正の件  
その他3件の議案を審査しました。
- 分科会で審査した議案**
- 令和4年度八尾市一般会計第7号補正予算の件(所管分)
  - 令和4年度八尾市一般会計第8号補正予算の件(所管分)
  - その他1件の議案を審査しました。

## 文教 常任委員会・分科会

### ICT支援員の増員 効果検証までしっかりと

**Q** 小・中学校におけるICT支援員を増員するため、約4200万円の予算を計上しているが、何名の支援員が配置されるのか。また、具体的なスケジュールについて聞きたい。

**A** 文科省の基準である4校に1名のICT支援員を配置するために9名を増員し、合計で11名を配置する。今後は、本予算議案が議決された後に入札を実施し、令和4年9月から令和5年3月まで配置をしていく。

**Q** ICT支援員は各学校に対してどのような支援をするのか。

**A** 各学校を拠点として、オンライン授業や授業計画の作成支援、教職員のICTに関するスキルアップのための校内研修の実施、機器のメンテナンスなど、多岐に渡る支援等を想定している。また、しっかりと効果検証を行いながら、引き続き支援が必要であれば予算措置を図っていききたい。



ICT支援員を配置することで、児童・生徒の学校ICTの推進を目指す。

### 分科会で審査した議案

- 令和4年度八尾市一般会計第6号補正予算専決処分承認の件(所管分)
- 令和4年度八尾市一般会計第8号補正予算の件(所管分)

## 健康福祉環境 常任委員会・分科会

### コロナワクチン4回目 集団接種の実施体制は?

**Q** 新型コロナウイルスワクチンの4回目接種の実施に係る経費として、約6億6300万円を増額するとしている。今回、市の集団接種の実施体制はどのようなになっているのか。

**A** 総合体育館で実施し、午前中や金曜日の夜間の接種時間の拡大を行う。また、高齢者・要介護者等の総合体育館への移動支援として、シャトルバスの運行や、タクシージェットの助成も継続して行う予定である。

**Q** 介護事業所等で新型コロナウイルス感染者が発生した際に係る緊急時の介護サービスを補助する経費を、約1億2300万円増額するとしている。どのような場合に補助を申請できるのか。また、この補助の利用について、今後の見通しはどのように考えているのか。

**A** 施設等の消毒・洗浄や人材確保に係る費用を補助するものである。オミクロン株が流行した第6波の時期に申請が急増した実績等を踏まえ、今年度も予算を許さない状況であり、引き続き対応するため、予算増額の提案を行った。



コロナワクチンの集団接種は、引き続き総合体育館で行っている。

### 委員会で審査した議案・請願

- 八尾市後期高齢者医療に関する条例の一部改正の件
  - 市民の生命と暮らしを守るため国保料の引き下げを求める請願の件
- 分科会で審査した議案**
- 令和4年度八尾市一般会計第7号補正予算の件(所管分)
  - 令和4年度八尾市一般会計第8号補正予算の件(所管分)

# 令和4年6月定例会 本会議 議決結果

○賛成 ×反対 (請願は○採択 ×不採択)

## 賛否が分かれた議案等

件名 [ ]は討論件数	議決結果	大阪維新の会	公明党	日本共産党	自由民主党	八尾の未来を紡ぐ会	新声	会派に所属しない議員
		稲森 洋樹 鐺方 淳治 松本 剛 坂本 尚之 榊井政佐 田中 慎二 阪本 忠明 奥田 信宏	南方 武 前園 正昭 五百井真二 土井田隆行 重松恵美子 西田 尚美	大野 義信 田中 裕子 谷沢千賀子 越智 妙子 杉本 春夫	松田 憲幸 畑中 一成 田中 久夫	吉村 拓哉 西川 あり 大星なるみ	山中 宏 竹田 孝吏	露原 行隆
八尾市市税条例等の一部改正の件 [反対1]	可決	○	○	×	○	○	○	○
八尾市後期高齢者医療に関する条例の一部改正の件 [反対1]	可決	○	○	×	○	○	○	○
市民の生命と暮らしを守るため国保料の引き下げを求める請願の件 [採択1]	不採択	×	×	○	×	×	×	×

◆奥田信宏議員は議長のため採決に加わらない。

## 全会一致の議案等

件名 [ ]は討論件数	議決結果	件名 [ ]は討論件数	議決結果
町の区域の変更の件	可決	令和4年度八尾市一般会計第6号補正予算専決処分承認の件	承認
八尾市職員の退職手当に関する条例の一部改正の件	可決	令和4年度八尾市一般会計第8号補正予算の件 [賛成1]	可決
令和4年度八尾市一般会計第7号補正予算の件	可決	八尾市有功者推挙の件 (中山晶子氏)	可決
旧桂小学校校舎解体工事の工事請負契約締結の件	可決	人権擁護委員候補者を推薦するについて意見を求める件	適任と答申
市営安中住宅8号館耐震補強及び外壁等改修工事の工事請負契約締結の件	可決		

### 申電を自粛しています

市民の皆様の手事に対して、公職選挙法の趣旨を尊重する立場から、議員個人の申電を自粛する申し合わせをしています。  
ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 請願

市民が市に意見や要望を述べることです。提出する場合は、議員の紹介が必要です。

### 市民の生命と暮らしを守るため国保料の引き下げを求める請願

[請願項目]

・国民健康保険料の賦課割合の改定をやめ、基金など活用し国保料を引き下げること。

所管の委員会で審査の後、本会議で採決を行った結果、不採択となりました。



## \\ 常任委員会で独自に調査 /

# 所管事務調査

### 総務常任委員会

令和3年度テーマ

- ・総合教育会議について
- ・男女共同参画について
- ・事務事業の見直しについて



#### 委員会からの意見

SDGsの目標に掲げられている、ジェンダー平等の実現のため、ジェンダー平等施策の強化と、その周知徹底に努められたい。

#### 市からの報告

今後より一層、取り組みの推進を図るとともに、その周知につきましては、公民連携による広報手段等を活用し効果的に行ってまいります。

令和4年度の  
テーマは…

事務事業の見直し  
過去3年間の調査結果の検証

### 文教常任委員会

令和3年度テーマ

- ・在宅子育て支援について



#### 委員会からの意見

つどいの広場が感染症対策により利用できない場合でも、その方の課題や負担等が深刻な場合には、事業の実施回数や利用定員の見直しを行う等、その方が相談や支援につながるよう臨機応変な対応を検討することを求める。

#### 市からの報告

すべての広場で電話相談や面談による相談に対応しています。また、外出しにくい子育て家庭が抱える負担が軽減されるよう、オンラインを活用した相談や交流会等ができるよう取り組みをはじめ、つどいの広場において相談支援など、臨機応変に対応できるよう努めてまいります。

令和4年度の  
テーマは…

学校ICT

### 建設産業常任委員会

令和3年度テーマ

- ・市内企業のICT化とものづくりの魅力発信について
- ・水道事業の広域化の検討状況について



#### 委員会からの意見

事業者に対して、IT活用に関する課題や不安などを払拭できるように、導入によるメリットや費用対効果などについて事業者にとってわかりやすい情報の積極的な発信や丁寧な相談対応などを行われたい。

#### 市からの報告

DXフォーラムやセミナー開催、個別相談対応の中でIT化の必要性や不安を払拭できる内容も盛り込むとともに、新たな課題の洗い出しのための事業者アンケートやヒアリング調査を実施し、支援メニューに追加できるようにしてまいります。

令和4年度の  
テーマは…

水道事業の広域化の検討状況  
過去3年間の調査結果の検証

### 健康福祉環境常任委員会

令和3年度テーマ

- ・親なき後について



#### 委員会からの意見

保護者が親なき後の支援を考え、準備を進める契機となるよう研修会等を開催することをはじめ、将来に向けた事前準備ができるよう、民間の支援団体との連携も含め、保護者が抱える悩みや課題を踏まえた支援の取組強化を求める。

#### 市からの報告

悩みや不安を整理し解消に向けた第一歩を踏み出せるよう支援するため、研修会等の充実を図るとともに、公的な支援はもとより様々なサービスにつなぐことができるよう、関係機関と連携した取り組みを検討してまいります。

令和4年度の  
テーマは…

過去3年間の調査結果の検証



